

今年度の進路を振り返って

生涯学習部主任 遠藤 祐哉

3月になり、3年生はいよいよ卒業の時期を迎えました。今年の3年生も例年と同じように、自分の進路に真剣に向き合う姿を見せてくれました。望むような結果が得られたかどうかは人それぞれですが、まずは努力した自分を褒めてほしいと思います。

進路選択は、自分の将来を見つめ、情報を集め、周りの人と相談しながら、最終的には自分で一つの道を選択するということです。そして進路実現のために、たくさんの努力を重ねる必要があります。今年の3年生は、その大切な過程を一步一步丁寧に歩いてくれたと感じています。

では、進路選択の幅を広げるために大切なことはなんでしょうか。毎日の授業に真剣に向き合うこと、提出物に丁寧に向き合うこと、苦手なことから逃げずに取り組む経験、そういった日々の何気ない小さな努力の連続が、進路の選択肢を広げていきます。1、2年生の皆さんも、進路は特別な時期にあるものではなく、今の自分とつながっているものだということを、ぜひ心に留めておいてほしいです。

保護者の皆様におかれましては、本校の進路指導にご理解、ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。お子様の不安に寄り添い、時に励まし、時に静かに見守ってくださったご家庭の支えが、生徒たちの大きな力となったことと思います。

3年生のこれから歩む道が、それぞれの生徒たちにとって実り多いものであることを願うとともに、本校としてもこれからの進路指導の充実により一層努めてまいります。

卒業に向けた心構えと願い

3学年主任 齊藤 祐介

「凡事徹底」という学年目標を1年生で掲げて、中学校生活がスタートしました。多感な中学3年、15歳の春に、教員として3年間最後まで関わられたことをありがたく思います。卒業式は、年間行事の中でも最も大切な儀式的行事です。小学校はもちろん中学校で、それぞれがどんな時間を過ごしてきたのか、その充実ぶりがその「目」や「呼名の返事」、「立ち居振る舞い」に表れます。あなたと関わったすべての人へ感謝を込め、まっすぐな瞳で「はい!」と返事をし、堂々と胸を張り花道を歩く姿を期待しています。学年目標だった3つの言葉「凡事徹底」「率先垂範」「雲外蒼天」が、これから新たな道を進んでいく彼らのことを照らす光となることを願っています。そして「自由」と「自治」の精神をこの先も大切にしていってください。最後になりますが保護者の皆様、3年という長い間、石神井西中学校の教育活動にご協力をいただき、本当にありがとうございました。

【3月・4月の予定】

3月13日(金)卒業式予行練習

19日(木)卒業式

23日(月)1,2年生保護者会

24日(火)離任式

25日(水)修了式

春季休業は3月26日(木)~4月6日(月)までです。

休業中のご連絡は、平日8時15分から16時45分までお願いいたします。

4月7日(火)始業式

8日(水)入学式

